

月刊 社会保険 11

2017 VOL.808

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



全国健康保険協会(協会けんぽ)理事長 就任

協会けんぽ(医療分)の平成28年度決算を足元とした収支見通し(平成29年9月試算)について(概要)

平成27年度国民医療費の概況

ご自身の年金はいつでもどこでも「ねんきんネット」で確認できます!

日本年金機構からのお知らせ
振替加算の総点検とその対応について

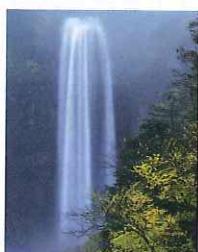
目次

厚生労働大臣、厚生労働副大臣および厚生労働大臣政務官 就任	5
協会けんぽ(医療分)の28年度決算(見込み)について<協会会計と国の特別会計との合算ベース>	6
協会けんぽからのお知らせ	
70歳以上の方の高額療養費の上限額が変わりました(平成29年8月診療分から)	10
日本年金機構からのお知らせ	
日本年金機構ホームページに「障害のある方」バナーを新設しました。	11
厚生労働省の組織再編について(概要)	12
平成28年度年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)の運用状況(概要)	16
年金・健康保険委員活動報告 健康で活き活きと活躍できる環境をめざし	
株式会社KVK総務部長 北川 喜一	18
あの人 この人 私たち 第5回 ニューヨークでメッツとメトロが大乱闘	藤川 鉄馬
エッセイスト	20
書評 香取 照幸著『教養としての社会保障』	23
損をしたくない人が損をしがちな心理学 第5回 松竹梅で“竹”を選ぶ心理	
経済コラムニスト 大江 英樹	24
自分らしく生きる社会とは	
第11回 「明日が来るのが待ち遠しくなる」介護をつくる—2030年を「自分らしく」生きる社会にするためにできること—	
介護×インクルーシブデザイン実行委員会 角田 瑞穂・井上 瑞菜	26
しなやかながらだづくり 第5回 高齢期の運動と認知機能	白澤 卓二
お茶の水健康長寿クリニック院長	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30／年金保険編 32／介護保険編 34／労働保険編 36	
特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	

表紙写真・竹内敏信／イラストレーション・水森亞土／デザイン・STデザイン、(有)フェイム／編集協力・(株)アップルハウス／印刷・(株)エイエヌオフセット

表紙のことば —— 竹内敏信 「光の響」「平湯大滝」

岐阜県高山市



秋から冬にかけて、滝の水量は徐々に少なくなっていく。

そのような条件のときは、写真のようにスローシャッターで撮影するのがお勧めである。低速でとらえると、多くの流れをあわせて描写することができる。そうすることで滝の繊細さや細やかな表情を撮ることができる。

目で見た力強い霧囲気とは違い、これも滝の優しい表情。

季節の特徴を生かして自然と対話し、一番美しい表情を見つけて撮る。それが風景写真家である私の使命なのである。

◎ 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けしておりません。

●地域紹介

日南市は、宮崎県の南部に位置し、温暖な気候に恵まれ、太陽と青い海、そして緑の山々に囲まれた歴史と文化があふれる街です。

平成21年3月に隣接する北郷町、南郷町と合併し、現在の人口は5万2700人(平成29年6月1日現在)になりました。



年金・健康保険委員活動報告

社会保険委員会活動を通して



日南商工会議所中小企業相談所指導課長
まつだじゅんこ
松田順子

今年4月には、中心市街地にIT

TEN(ittenten)ほりかわビルがオープン。多世代交流センター(ことこと)の子育て支援センター(ことこと)も順次オープンしています。

さらには、商店街にはIT企業も進出、保育園が新たに開設するなど活気が生まれています。

また、今年度は当会議所が事務局を務める「日南まちゼミ実行委員会」が中心となって、「第1回日南まちゼミ」を9月1日から10月10日の間で開催しました。

この「まちゼミ」は、市内の店主が講師になり、知識やコツを教えるセミナーで、地域でがんばる商店を市民に知つてもらおうきっかけづくりが目的です。お客様との交流で店主やスタッフが集客スキルを向上でき、顧客拡大が図れます。また、街の賑わいを創出でき、地域の活性化につながる事業です。

今回は35事業所が参加し、5種類の講座(きれい、まなぶ、健康、食)を用意して、44講座のまちゼミを開催し、地域を盛り上げています。

観光においては、地元の新鮮な食材を生産者・製造者が自ら販売する「油津キャナルマルシェ」を毎年5月に開催していくことがあります。



●南九州4県社会保険委員会連合会

連絡会議

この会議は、熊本県・鹿児島県・宮崎県・沖縄県の4県の社会保険委員会連合会が持ちまわりで開催している会議で、49回を迎え、平成28年総勢122名の参加者で、各県から委員会活動内容の報告や意見交換があり、そして交流会を通して相互の親睦を深めました。



日南商工会議所

●委員会活動について

私が所属する日南は、宮崎地区に所属しています。

県内では年金事務所が宮崎、延岡、都城、高鍋の4ヵ所しかなく、手続き等については一番近い宮崎まで足を運ばなくてはなりません。しかし、車で1時間ほどの距離があり、申請の手続きや請求の相談の際に不便なため、手元にない場合には年金機構のHPのアドレスやダウンロードの方法等を電話や窓口で案内しています。

そのため、日南商工会議所の事務所内には申請書類等を常時設置していて、市内の事業所や住民の皆様から大変喜ばれています。しかし、設置している申請書の種類は限られており、申請の際には年金

がありますが、対応させていただいていることがあります。ただ、判断が難しい質問も時々あり、その際には、直接年金事務所に問い合わせ、確認をとつて回答しています。

最近では、年金受給に関する質問が多くなっています。年金の一元化や年金受給資格期間の短縮など頻繁に年金制度が改正される中、委員としても日々スキルアップが必要となっています。

今後も社会保険委員として努力を忘れず、微力ではありますが、行政と事業所や市民の皆様のパイプ役として貢献していきたいと思っています。

日南市の特定健診の受診率は、全国平均を下まわっています。そこで行政や市内の地域経済団体等と協議会を立ち上げ、特定健診の受診率向上に向けての取組みについて定期的に協議をしています。

しかし、依然として受診率が低い中、日南商工会議所では70周年記念事業のひとつとして、会議所会員共済制度の加入者を対象に、生活習慣病予防健診や特定健診の受診料の一

部を助成する事業を行っています。

あわせて健康経営推進事業にも力を入れており、市内の企業や事業所に向けて「健康経営セミナー」を開催する予定です。従業員の健康維持や増進に積極的に関わることで、生産性や企業イメージを向上し、医療

費の抑制につなげていきたいと思っています。

最後に、全国の社会保険委員、年金委員、健康保険委員の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、結びとさせていただきます。

(宮崎社会保険委員会理事)